



梅欣陳老先年定

早稲田より今學科講師

の班業よりし聊の徳力

とつてしとるに回顧せられ

梅意の運い組打

るる念の法儀に依

るる大業の短欠の助る

指名より新にらる本

年七月二十日附本

元大隈の海防関子

以達名に通知其の上

り梅承け

貴校より特殊の修

遇を蒙るは存せし

甚かおのこすに有之

以共の拍南の以厚志

修之具りまた少せのた

先大の光榮とすに

以厚志



少共其於後、以厚志
靡之、且らまた少せり
先大に光榮とす、
以て

七月三日、
未國華生、
送せり、
大臣難の轉送、
り、
布之、
川所、
ある、
北均、
十月三日、
ニセ、
早徳、
以て

未國華生、
送せり、
大臣難の轉送、
り、
布之、
川所、
ある、
北均、
十月三日、
ニセ、
早徳、
以て

早徳、
以て